

取扱説明 お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意



警告

- 器具を改造しない。感電・発火の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがあるなど異常状態のまま使用すると、発火・感電の原因となります。異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・電気工事店にご相談ください。
- かけやひび割れの発生しているグローブは使用しない。落下・感電・発火の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてから行なう。やけど・感電の原因となります。



注意

- ランプ交換の際には、各部のなまえと取りつけかたにしたがって確実にこなしてください。不備があると、落下・感電・発火の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置場所により環境ストレスはことなります。ご使用期間が10年に満たなくても発錆があればすぐに点検・交換をしてください。また、設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化進行しています。点検・交換をしてください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。
- 積雪地域でご使用の場合は、積雪期間、器具を取り外すか雪に埋もれないよう除雪してください。器具破損の原因となります。
- 器具に直射日光が当たる状態で点灯させないでください。
温度上昇によるランプの短寿命や一時的な明るさ低下・不点灯の原因となります。
- LED照明器具の光源寿命は、40000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

使用上のご注意

- 点灯直後約10分間は、明るさや光色が若干変化します。
- 周辺温度の違いにより、明るさや光色が若干変化します。
- ランプのプラスチック部分は使用していると変化する場合がありますが、性能には影響がありません。

お手入れ・ランプ交換 **注意(必ず電源を切って行ってください。感電の原因になります。)**


- 器具の清掃について.....汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり乾いた布で仕上げてください。
シンナーやベンジンでふかないでください。
変色・変質の原因となります。
- ランプ交換について.....本体表示にしたがって、指定されたランプをご使用ください。
(パナソニック製ランプをご使用ください)

定 格

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50Hz / 60Hz 共用	5.2W	LDA5L-H-E17/W

● **〈照明器具〉安全チェックシート** ●

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

安全点検項目	点検結果 (該当には○)					処置手順
	1	2	3	4	5	
 このような症状は ありませんか	1.スイッチをいれても、時々点灯しないときがある。					○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止の為お取り替えをおすすめします。
	2.プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。					
	3.プラグ、コードなどが異常に熱い。					
	4.こげくさい臭いがする。					
	5.点灯させるときに漏電ブレーカが動作することがある。					
	6.コード、ソケット、配線器具に痛みやひび割れ、変形がある。					
上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。	1.購入後、10年以上経過している。					○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。
	2.ランプを交換しても点灯するまで時間がかかる。					
	3.カバーなどに変色・変形がある。					
	4.塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。					
	5.器具取付部に変形・ガタツキ、ゆるみなどがある。					

取説コード

Z487

201404A_1009



エントランスライト

取付説明書

LEK-10・11型灯具

保管用

※ポールを取付説明書は別途ポールに添付しております。必ずご参照ください。

器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守の為お客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意



警告

- 施工は取付説明書にしたがい、確実にこなう。
施工に不備があると発火・感電・落下・ポール転倒の原因となります。
- 接地工事(D種接地工事)を確実にこなう。
接続に不備があると感電の原因となります。【電気設備技術基準】
- 器具の改造は、絶対に行わない。発火・感電・落下・ポール折れの原因となります。
- 振動や衝撃の多い場所(橋や高架上等)、腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地域では使用しない。
発火・感電・落下の原因となります。
- グローブはネジ式です。両手でしっかり取りつける。
締め付けが不十分だと落下や浸水の原因となります。
- かけやひび割れの発生しているグローブは使用しない。
落下・感電・発火の原因となります。
- 口出線との接続は、スリーブ等により確実にこなし、自己融着テープを巻いてから、絶縁テープを巻いて仕上げ、十分に絶縁・防水処理をする。
接続に不備があると感電の原因となります。



注意

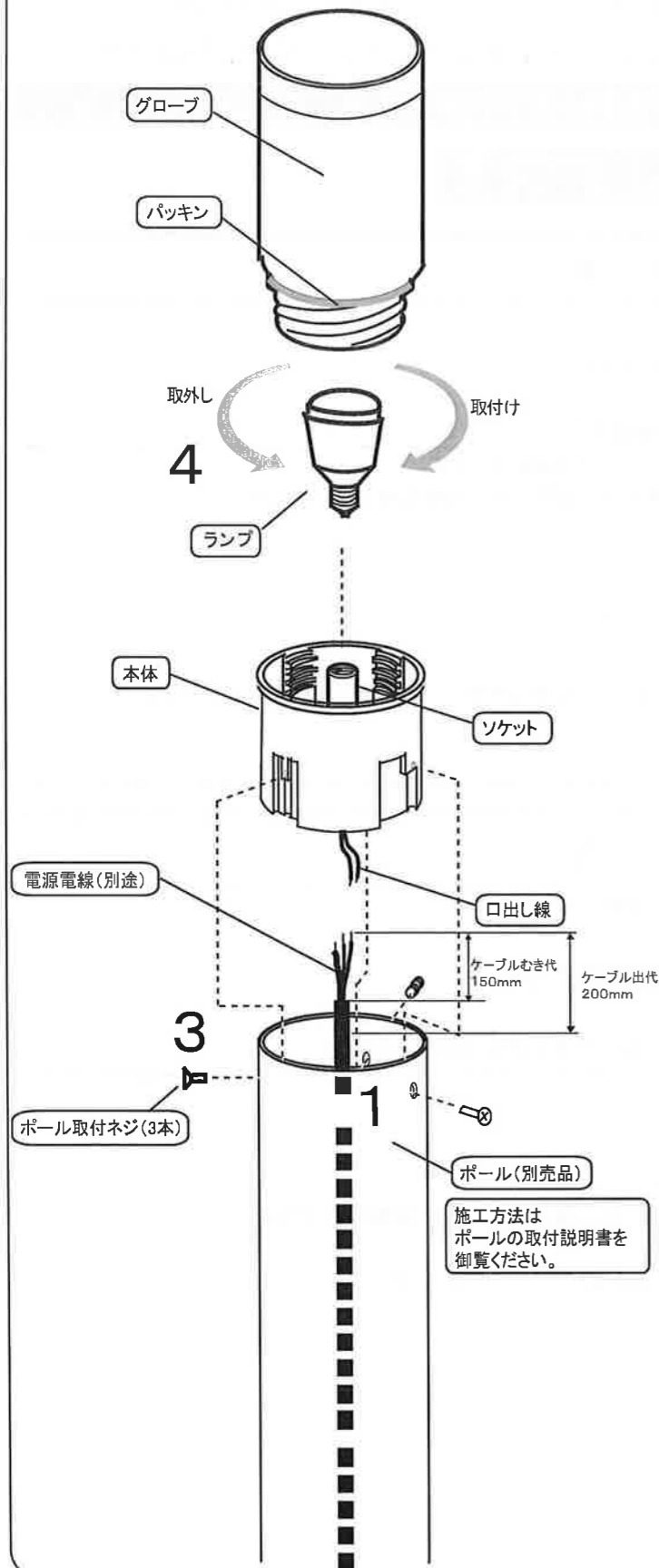
- この器具は一般屋外用(防雨型)です。それ以外の場所では使用できません。
発火・感電・落下の原因となります。
- 表示された電源電圧(定格電圧±6%)以外の電源で使用しないでください。
感電・発火の原因となります。
- 施工時の一時的な点灯確認以外は日中点灯はしないでください。不点や発火の原因となります。

取付前のご確認事項

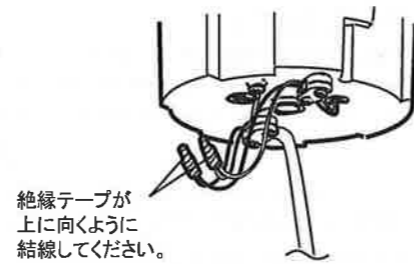
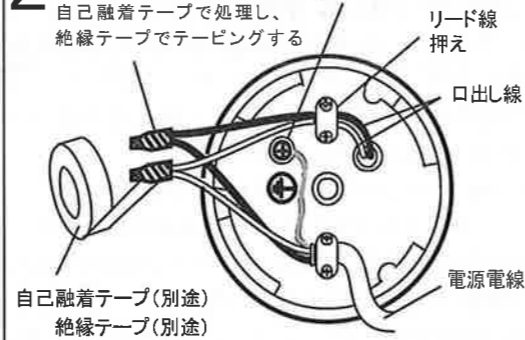
- 周囲温度5℃以下での使用では、明るさが得られない場合があります。
- 積雪地域での使用の場合、積雪期間は、器具を取り外すか、雪に埋もれないように除雪してください。
器具破損の原因となります。
- グローブはガラス製ですので、衝撃が加わると破損するおそれがあります。ご注意ください。

各部のなまえと取付けかた

これは一部簡略化した図です。



2 接続部をスリーブ等で結線後、接地端子自己融着テープで処理し、絶縁テープでテーピングする



電源側のリード線押えは電線の種類によって使い分けて下さい。

リード線押え(電源側)の使いかた

◎丸型ケーブルの場合
梱包時は丸型ケーブル止めの状態になっています。
外径(φ9.6mm~φ13mm)

◎平型ケーブルの場合
外径(6.2mm×9.4mm
~7mm×15mm)

送り配線する場合のリード線押えの使いかた

(丸型ケーブルの場合) (平形ケーブルの場合)



外被を剥いて使用してください。接地線は、のぞきません。
上下に重ねて使用してください。



警告

施工は取付説明書にしたがい確実にこなう。
施工に不備があると落下、感電、発火の原因となります。

1 ポールに電源電線、アース線を通す

- ・電線は3芯ケーブル(φ1.6、φ2.0、3.5mm²以下)をご使用ください。
- ・電源線の長さはポール長さより200mmほど長くしておいてください。

2 口出し線に電源電線を、接地端子に接地線を結線する

- ・接地端子(圧着端子付)を使用してD種(第3種)接地工事を行ってください。

接地が不完全な場合、感電の原因となります。

- ・電源線はケーブルのシース部をリード線押えでしっかりと固定してください。

押え込みすぎると絶縁破壊による感電の原因となります。

- ・口出し線との接続は、スリーブ等により確実にを行い、自己融着テープを巻いてから絶縁テープを巻いて仕上げ、十分に絶縁・防水処理をしてください。

(内線規定(JEAC8001-2001)1335-7~9に準ずる)

不備がありますと感電の原因となります。

3 本体をポールに取付ける

- ・本体のポール取付ネジ(3本)でしっかりと締め付け固定します。

(※推奨締め付けトルク:1.0N・m)

- ・ポールと本体の間にスキマができないように、3カ所均一に締め込んでください。

線のかみ込みにご注意ください感電や漏電の原因となります。

4 ランプを取付ける

- ・グローブはネジ式になっています。グローブをはずして取付けてください。

- ・必ず適合ランプを使用してください。

グローブはしっかりと締めてください。締め付けが不十分ですと漏電や浸水の原因となります。